様式第３号

事務事業評価表（内部管理事務等）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	29 年 3 月 31 日

１ 事業名	後期高齢者医療保険事務			コード	64201
２ 担当部課	部等	市民環境部	課等	医療保険課	作成者 守住　由美子

３ 事業概要	目的体系	基本目標	ともに支えあい、健やかに暮らせるまち	
		政　策	福祉の充実	施　策 社会保障の円滑な運営
	予算科目	後期高齢者医療保険事業費	業務委託	なし（直営）
	実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	あり
	根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律、長野県後期高齢者医療広域連合規約		

●事業の実施内容（DO）

４ 事業の概要等

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

事業の概要（簡潔に）		長野県後期高齢者医療広域連合との業務分担に従い、被保険者の適正な資格管理と、保険料収納率の向上により、安定した事業運営に努める。
目的	対象者	①７５歳以上の方　②６５歳から７４歳で、一定程度の障がいがあり、加入を希望する方
	意　図	後期高齢者に適切な医療の給付等を行う。

５ 事業の実施内容

＊28年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

後期高齢者医療制度の運営全般を担当する長野県後期高齢者医療広域連合と協力し、事務を行った。

【市が行った事務】

①被保険者の資格管理に関する申請及び届出の受付
②被保険者証の発行等
③医療給付に関する申請及び届出の受付
④保険料の賦課・徴収に関すること
⑤広報・相談業務

【被保険者数等】

	被保険者数（年平均）	収納率（現年度分）	１人当たり医療費
H26年度	8,338人	99.60%	860,948円
H27年度	8,553人	99.40%	880,755円
H28年度	8,818人	99.67%	899,247円

前年度の課題への対応	特になし

６ ア）コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費		1,350,705,428	1,369,585,035	1,432,765,158	1,506,478,000
	経常経費	1,350,705,428	1,369,585,035	1,432,765,158	1,506,478,000
	臨時的経費	0	0	0	0
	＊臨時的経費の説明				
② 人件費		15,600,000	15,600,000	15,600,000	15,600,000
	正規職員の人数（人）	1.95	1.95	1.95	1.95
③ 合計コスト（①＋②）		1,366,305,428	1,385,185,035	1,448,365,158	1,522,078,000
	前年度比		101.4%	104.6%	105.1%
	財源内訳 一般財源	601,929,727	589,309,775	613,784,905	667,847,000
	財源内訳 特定財源	764,375,701	795,875,260	834,580,253	854,231,000
	＊特定財源の説明	保険料、一般会計繰入金、県負担金等			
④ コストに関する補足説明					

イ）負担金、補助金、交付金の状況

［単位：件、円、%］

負担金補助金		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
長野県後期高齢者医療広域連合市町村負担金	件数	1	1	1	1
	金額	541,168,021	542,369,106	566,876,138	594,325,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア）の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	541,168,021	542,369,106	566,876,138	594,325,000
	割合	40.07%	39.60%	39.57%	39.45%

●改善の内容（ACTION）

7　具体的な課題と改善

課題	（事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること） 特になし
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） 特になし
改善開始時期	

●次年度の計画（PLAN）

8　次年度の方針	継続して実施	9　施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	B